

2025年度 津田塾大学国際センター主催 春期語学研修



オーストラリア シドニー大学プログラム



【研修の目的】

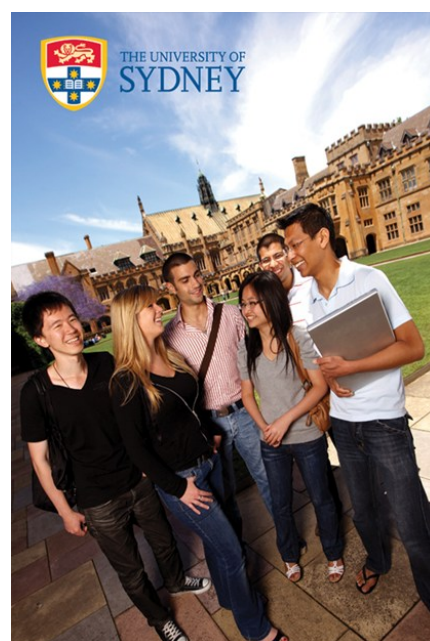
春期休暇を利用して世界的に高名なシドニー大学のキャンパスで、短い研修期間でも実践的な英語力を習得し、現地での大学生との交流や、ホームステイファミリーとの生活を通して異文化の理解と国際感覚を身につけることを目標としています。約3週間の現地での研修をより効果的なものとするため、事前研修・事後研修や、研修前・後における英語語学試験の受験等が含まれます。修了者は審査の上、単位が認定されます。

【募集要項】

研修校	Centre for English Teaching (CET) , The University of Sydney
開催国（都市）	オーストラリア（シドニー）
研修期間	2026年2月7日(土)～2月28日(土)（22日間）
募集人数	25名（最少実施人員15名）
参加費用の総額	約805,600円 （研修費用：約553,500円+旅行費用：251,000円+諸費用：1,100円）
※レート等により、 料金が変動することがあります。	上記以外のすべての費用。その一部を下記に例示。 ・空港諸税（約18,800円） ・渡航書手続費用・超過手荷物料金 ・海外旅行保険費用(10,180円) ・ETA（電子渡航許可）取得費用（AU\$20） ・通学費、食費、その他現地での個人的諸費用 ・エクスカージョン参加費用
滞在方法	ホームステイ：平日の朝・夕と土日の3食付き
引率者・添乗員	・添乗員の同行・現地引率者なし ・空港でのアシストあり

＜応募資格＞ 本学に在学しており、次の条件を満たすこと

- ・心身ともに健康であり、協調性および柔軟性があること。
- ※持病がある場合は、研修参加について予め医師に相談し、海外渡航の同意を得ること。（英文診断書の提出が必要な場合あり）
- ・保証人の同意を得ていること。
- ・実施説明会、事前・事後研修（英語語学試験受験を含む）、および危機管理説明会に必ず参加（出席）できること。
- ・本学指定の海外旅行保険に加入すること。
- ・学部1～3年生であること。
- ・2年次に参加を希望する場合、応募の時点で32単位以上修得済みであること。
- ・「春期語学研修 申込み・参加にあたっての注意事項」を読み、了承できること。



研修運営：OKC株式会社

【プログラムの概要】

いまオーストラリアは空前の日本ブームです。学生数が6万人を超えるオーストラリア屈指の総合大学。グループ・オブ・エイト（国内トップ8大学）の1校であり、世界大学総合ランキングでも常に上位。卒業生には歴代首相、ノーベル賞受賞者、各界著名人を多く輩出。国家遺産としても登録されているオックスフォードのような歴史的な石造りの建造物と、最新設備を備えたモダンなビルが調和した美しいキャンパスは、「世界で最も美しい大学キャンパス10」にも選出。シドニー中心街や世界的観光地であるハーバー、美しいビーチにも近い理想的な環境です。2020年にTHEのSDGsランキング世界2位にランクインし、国連のSDGs基準にそって大学の社会貢献の取り組みが高く評価されています。ヨーロッパ、アジア、中東、南米など世界130か国以上からの留学生が来ています。200以上のスポーツチームやクラブがあり、日本語・日本文化クラブもあり、日本に興味のある学生との交流やネットワーク作りに励むことができます。そのきっかけとなる現地の大学生・留学生との交流の機会を本プログラムでは3週間で4回も設けています。世界中の留学生憧れの大学のキャンパスで、最先端の英語の授業と、「英語が伝わった自分に感動する」プログラムです。週末に世界遺産ブルーマウンテンの動物園やオーストラリアワインのワイナリー訪問などエクスカッションもあります。（エクスカッションは希望参加制です。A \$ 150～）



【説明会・今後のスケジュール】

詳細 * 参加必須			日程
出発前	プログラム説明会	プログラムに興味のある方は必ずご参加ください。プログラムの概要・諸注意・申込方法等の説明があります。	10月3日（金） 12:10-12:55 小平：7101教室/千駄ヶ谷：オンライン
	申込期間	申込フォーム： https://business.form-mailer.jp/fms/c30bb9dc251044 ※申込対象者：学部1～3年生	10月6日（月） 13:00 ～10月20日（月） 15:00
	プログラムの実施・参加者発表	参加者の決定についてはメールでお知らせします。定員以上の応募がある場合は、国際センターにて厳正に抽選を行います。最少催行人数に達しない場合についてのプログラムの実施有無についてもお知らせします。	10月22日（水） 15:00頃 ※メール通知にて参加者を発表
	申込金振込期日	申込金7万円を指定期日までにお振込みください。 残金の支払い方法は後日案内します。	10月27日（月） 15:00 ※振込先は参加決定者に連絡します。
	実施説明会 *	参加者に対して、諸手続き等を説明します。無断で欠席した場合は、参加キャンセルとみなします。	11月4日（火） 12:10-12:50 オンライン
	事前研修 *	① 本学からの諸注意、プログラム委託会社からの事前研修	12月4日（木） 12:10-12:55 小平：7101教室/千駄ヶ谷：オンライン
	残金振込期日	残金の支払い ※申込金と同じ振込先になります。	12月12日（金） 15:00
	事前研修 *	英語語学試験の受験	指定期間にオンラインで受験
		② 外務省による海外危機管理セミナー	2026年1月15日（木） 12:15-12:55 小平：7101教室/千駄ヶ谷：オンライン
		③ 本学とプログラム委託会社・旅行会社からの出発前の最終確認等	2026年1月16日（金） 9:00-12:20 小平キャンパス 7101教室
海外旅行保険加入手続き	大学指定の海外旅行保険に申し込んでいただきます。	2026年1月5日（月）～1月13日（火）	
現地での研修期間(2/7～2/28)			
帰国後	事後研修 *	研修のフィードバック	2026年3月16日（月） 10:00-11:30 小平キャンパス 7101教室
		英語語学試験の受験	指定期間にオンラインで受験
	単位認定	<科目名> 学芸学部「語学研修（英語）」/総合政策学部「語学研修」、<分類> 学芸学部「自由科目」/総合政策学部「総合科目」、<単位数> 2単位、<評価> P（合格）あるいはF（不合格） ※学芸学部、総合政策学部の各履修要覧およびシラバスを参照のこと。 ※成績：第4タームの成績として評価がつきますが、評価が成績に反映されるのは翌年度の第1ターム頃となる予定です。	

【2024年度参加者の声】

Q:本プログラムの感想や満足した理由は？

A:研修内容が実践的で日本での学びとは明らかに違い、初めての海外である人にとっても、非常に安心感をもって研修に取り組める内容だったため。ホームステイの経験も、授業内容のアウトプットの場として英語スキルを向上させる貴重な機会であった。授業での学びが、帰国後の日本の英語科目の手助けになったり、会社でプレゼンをする際の手助けになったりなど、これからの生活で必ず役に立つものだと感じたから。

A:海外に行くことに不安の方が大きかったのですが、同じ大学の人と一緒にいけること、プログラムが滞在先や飛行機を確保してくれていることなど初海外に行く条件が揃っていたことが安心材料になりました。一緒に行ったみんなと友達になれて、素敵な先生に出会えて、素晴らしい環境で英語を学べたのでとても満足しています。

A:オーストラリアの多様性の環境やホームステイを経験して、文化を知ることの大切さを学びました。多様性は、多国籍・他人種の環境を単に認めるだけではなく、相手の文化を知っていること、尊重することが何よりも大切だと感じました。相手の文化を知らないと、自分がとった行動が相手には失礼にあたってしまうたり、相手にとって常識であることを否定してしまうこともあるのだと気づきました。

Q:授業やアクティビティ等、現地での研修内容について

A:グループで協力してプレゼンテーションを行ったり、文法やアクセントなど普段教わらないことまで学ぶことが出来てとてもためになった。

A:プレゼンのキーポイントを学べたことが実りある学びだったと感じた。ディスカッションの時間が長く、英語で話す時間が遥かに多かったことに満足している。

A:オーストラリアの英語は訛っていると言われることがよくあるが、現地での生活で必要な Aussie slang や観光、文化を授業やワークショップを通して知ることができた。

A:研修内容は主に、日常的に使う英語、文法、発音、イントネーション、また、世界の文化、手紙の書き方、英語でのプレゼンテーションの方法を学ぶものでした。どの学びも、ホームステイや日常会話、観光に行った際に使うことができ、研修で得た知識をすぐに活かすことができたので、しっかり身につけることができたと思います。プレゼンテーションで使われる文や接続語、適切な流れ (introduction, body, conclusion)、話し方を、丁寧に細かく学べたことは、この先授業で英語のプレゼンをする際に活用でき、より質の良いプレゼンに仕上げることを助けてくれるものだと思います。

Q:イベントやクラブ活動に参加しましたか？

A:わさびというサークルに参加し、サークル全体の雰囲気を見学したが、とても楽しそうだった。留学するときは再度、シドニー大学に行きたいと思った。

A:サークル活動の際に現地の学生と交流する機会があり、「わさび」というサークルの説明会にも参加した。「わさび」は、日本文化に興味のあるオーストラリアの学生と、日本からの留学生が交流できるサークルで、言語や文化の違いを超えてコミュニケーションを取ることができる場だった。説明会では、サークルの活動内容について紹介があり、日本の伝統文化を体験するイベントや日本語と英語を使った言語交換 (language exchange) などが行われていることを知った。実際、現地の学生と話す機会があり、日本のアニメや食文化について熱心に話してくれる人も多く、日本に対する関心の高さを感じた。

Q:来年以降に参加する学生へのアドバイスがありましたら、教えてください。

A:非常に充実した毎日をご過ごせたことに満足しています。満足度の高いプログラムでした。

A:英語力に不安があっても、1日1日を大切に、楽しんで留学してください！

A:事前に観光地などを調べておきましょう。チケットが必要な場合が多くあると思います。チケットも取り間違いを複数回経験したので、注意してチケットを取りましょう。



【シドニー大学の動画】

シドニー大学案内

[This is the University of Sydney](https://www.sydney.edu.au/)



キャンパスツアー

[Welcome to the University of Sydney
- Campus Tour](https://www.sydney.edu.au/campus-tour/)



＜2026 年 春期語学研修 シドニー大学プログラム 日程表＞

	日付	都市	時刻	交通手段	日程・内容	食事
1	2月7日 (土)	羽田空港	19:00 22:00	QF060	羽田空港集合 国際線にてシドニーへ (機中泊)	夕:▲
2	2月8日 (日)	シドニー	09:55		シドニー空港到着、入国審査。 シドニー大学の出迎えを受けて移動。 その後、オリエンテーションを経て ホームステイ先へ	朝:▲
3 21	2月9日 (月) 2月27日 (金)	シドニー			シドニー大学にて研修	
22	2月28日 (土)	シドニー 羽田空港	12:00 20:00	QF059	シドニー大学の手配で空港へ 国際線にて羽田空港へ 羽田空港に到着 税関を通過後、解散	昼:▲ 夕:▲

利用航空会社:カンタス航空(QF) 機内食あり→▲

旅行条件書（要旨） お申込みの前に必ず旅行条件書（全文）をお読みください。

1. 受注型企画旅行契約

「受注型企画旅行契約」（以下「契約」という）とは株式会社エスティーエトラベル（東京都渋谷区幡ヶ谷 2-7-2、観光庁長官登録旅行業第 937 号、以下「当社」とします。）がお客様の依頼により旅行計画を作成し実施する旅行契約をいいます。また旅行条件は下記によるほか出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面および当社旅行業約款受注型企画旅行契約の部によります。

2. 旅行のお申込みと契約の時期

研修申込書に必要事項をご記入の上、下記のお申込金を 2025 年 10 月 27 日（月）までにお支払いいただきます。研修申込書、お申込金を当社にて受領した時点で、契約の成立となります。

お申込金 一人様 70,000 円

3. 研修・旅行費用（残金）のお支払い

2025 年 12 月 12 日（金）までにお支払いいただきます。

4. 研修・旅行費用に含まれるもの

- ① 日程表に明示した航空運賃（エコノミークラス）
- ② 授業料
- ③ 日程表に明示した送迎および移動費用
- ④ 日程表に明示した宿泊代金
- ⑤ 日程表に明示した食事料金
- ⑥ 事前事後研修費用、事前レクチャー費用（諸費用）
- ⑦ 英語語学試験受験料（2 回分）（諸費用）
- ⑧ 取扱手数料（60,500 円）

5. 研修・旅行費用に含まれないもの

前第 4 項の他は研修・旅行費用に含まれておりません。その一部を以下に例示致します。

- ① 燃油特別付加運賃（0 円／2025 年 9 月現在）
* 今後、燃油価格の変動により増額または、減額の可能性があります。
- ② 羽田空港施設使用料・旅客サービス料（2,950 円）、国際観光旅客税（1,000 円）、現地空港諸税（14,850 円）
- ③ 海外旅行保険（10,180 円/加入必須）
- ④ ETA（豪国の電子渡航許可）取得費用
- ⑤ オプションツアー・アクティビティ参加費用
- ⑥ 日程表記載以外の食事代
- ⑦ 通学費
- ⑧ 超過手荷物料金
- ⑨ 洗濯、クリーニング代、電話料、個人的性質の諸費用及びそれにともなう税・サービス料
- ⑩ 旅券（パスポート）申請料（印紙および証紙代／5 年有効旅券：11,300 円／10 年有効旅券：16,300 円）
- ⑪ 現地での自由行動時の個人的費用
- ⑫ 国内交通費（自宅から羽田空港までの交通費）

6. 旅行契約・研修・旅行費用の変更

当社は旅行契約の内容を変更し、研修・旅行費用を変更することがあります。詳しくは「旅行条件書」に基づきます。

7. 出発までに必ず確認いただきたい事項

① 旅券（パスポート）・査証（ビザ）について：現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうか、渡航先の査証の要否などを確認の上、ご自身の責任においてご旅行に必要な旅券、査証をご用意下さい。

② 保険衛生について：渡航先の衛生状況については、厚生労働省「検疫感染症情報ホームページ」<http://www.forth.go.jp>でご確認下さい。

③ 海外危険情報について：渡航先（国または地域）によっては外務省「海外危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が出されている場合があります。お申込みの際に担当者より「海外危険情報に関する書面」または口頭、情報を取得する機関・方法等をご連絡させていただきます。また、お客様には、下記の外務省「外務省海外安全ホームページ」<http://www.pubanzen.mofa.go.jp>でもご確認いただけます。

8. 当社の責任

当社は当社または手配代行者が参加者に損害を与えた時は損害を賠償いたします。詳細は「旅行条件書」に基づきます。

9. 旅程保証

旅行日程に重要な変更が行なわれた場合は、当社はその変更の内容に応じて変更補償金を支払います。詳細は「旅行条件書」に基づきます。

10. 旅行契約の解除・払戻し

参加者は次に定める取消料をお支払いいただくことにより、いつでも旅行契約を解除することができます。

取消料は、実施説明会後、当社がお申込金を受領した時点から発生いたします。

取消料は、お申し出時期により異なります。次の①～③の合算額となります。

- ① 研修費用の取消料：研修校で決められている取消料
- ② 旅行費用の取消料：往復航空運賃に関する取消料
- ③ 取扱手数料の取消料：お申し出いただいた日より料金が変わります。

① 研修費用の取消料

契約解除の日	① 取消料
申込金の振込期日以降～ 2026 年 1 月 7 日（水） まで	38,500 円 + 諸費用*
2026 年 1 月 8 日（木） ～ 1 月 30 日（金）	研修費用の 20% + 諸費用*
1 月 31 日（土）～ 2 月 5 日（木）	研修費用の 30% + 諸費用*
2 月 6 日（金）	研修費用の 50% + 諸費用*
2 月 7 日（土）	研修費用全額 + 諸費用*

*諸費用（内訳）：

事前事後研修、英語語学試験受験料、その他

② 旅行費用の取消料 + ③ 取扱手数料の取消料

契約解除の日	② 取消料	③ 取消料
申込金の振込期日以降～ 12 月 5 日（金）	取消料なし	22,000 円
12 月 6 日（土）～ 2026 年 1 月 7 日（水）	14,000 円	
1 月 8 日（木）～ 2 月 4 日（水）	旅行費用の 20%	
2 月 5 日（木）～ 2 月 6 日（金）	旅行費用の 50%	
2 月 7 日（土）以降	旅行費用 全額	

・2 月 7 日以降の取消しの場合、燃油特別付加運賃・空港諸税等も上記の取消料に加算されます。

・契約解除のお申し出は当社の営業時間内にお受けします。

※当社の営業時間外（平日 18:00 以降、土曜、日曜、祝日）のお取消のご連絡は、翌営業日のお取消扱いとさせていただきます。

11. 参加者の責任

参加者の故意、過失、法令、公序良俗に反する行為、もしくは、参加者が当社約款の規定を守らないことにより当社が損害を受けた場合は、当社は参加者から損害の賠償を申し受けます。

12. 特別補償

当社は責任の有無に関わらず、参加者が当旅行中に急激かつ偶然な外来の事故により、生命、身体または手荷物に被った一定の損害について保証金及び見舞金を支払います。詳細は「旅行条件書」に基づきます。

13. 旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は 2007 年 4 月 1 日施行の新旅行業法によるものです。また、旅行代金は 2025 年 10 月発効予定の IIT 運賃（個人包括旅行運賃、及び 9 月 1 日現在有効な普通航空運賃、適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第 12 条第 1 項から第 3 項の規定の適用に関しては幅運賃制である IIT 運賃の適用を受ける旅行代金は、認可された幅の範囲内での航空運賃の増額または減額による変更はいたしません。

株式会社エスティーエトラベル
国際交流推進課
観光庁長官登録旅行業第 937 号
〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷 2-7-2
幡ヶ谷ニューセンタービル 6 階
TEL: 03-4361-2708

◆過去の体験談については国際センターウェブサイト（URL:<https://cie.tsuda.ac.jp/report/gogaku/>）をご確認ください。

◆研修の催行については、新型コロナウイルス感染症、地震、テロ等やむを得ない理由で中止になる場合があることをご了承ください。

〈研修企画〉



津田塾大学

TSUDA UNIVERSITY

Email: cie@tsuda.ac.jp

Tel: 042-342-5164

〈旅行企画・実施〉

株式会社エスティーエトラベル 国際交流推進課

www.statravel.co.jp 観光庁長官登録旅行業第 937 号

ボンド保証会員、旅行業公正取引協議会会員、一般社団法人日本旅行業協会（JATA）正会員、

一般社団法人 J-CROSS 留学サービス審査機構認証、プライバシーマーク取得済み

〒151-0072 東京都渋谷区幡ヶ谷 2-7-2 幡ヶ谷ニューセンタービル 6 階

Tel: 03-4361-2708 Email: ice@statravel.co.jp

営業時間：月～金曜日：10:00～18:00 総合旅行業務取扱管理者：大山 修

2025 年度 春期語学研修 申込み・参加にあたっての注意事項

2025.9.17 改訂

2025 年度春期語学研修に参加申し込みを行う学生は、以下を必ず熟読し、了承できる場合にのみ申込みを行ってください。

- * 研修への参加申込みは、オンライン申請によって完了します。
10 月 20 日（月）15:00 までに手続きを完了していない場合は、参加申込みと見做しません。
- * **参加決定後のキャンセルは原則できません。**万が一キャンセルする場合は、指定の期日までに必ず国際センターに申し出てください。また、その場合、所定のキャンセル料が発生します。
- * 本プログラムは単位認定を伴うプログラムです。**日本で行う実施説明会、事前・事後研修（英語語学試験の受験を含む）、および現地研修は全日程の参加が必須です。**全日参加できる方のみ申し込みを行ってください。
また、参加決定後に、上記日程の一部または全てを欠席し、所定のプログラムを修了できない場合は単位認定ができません。
- * 参加決定後は、**必要書類の提出期日や費用の支払い期日を厳守**してください。
- * 持病がある学生は、研修参加についてあらかじめかかりつけ医に相談し、海外渡航の同意を得るとともに、国際センターにその旨を報告してください。
- * 語学力測定のため、研修前および研修終了後に英語語学試験を受験していただきます。受験しなかった場合でも、受験料の返金はありません。
- * 渡航前および渡航中に発熱等の体調不良がある場合は、必ず本学および研修先大学に申し出てください。発熱がある場合は、飛行機に搭乗できません。
- * 本研修参加に際しては、「津田塾大学主催語学研修参加に際しての誓約書」に本人、保証人の署名が必要です。参加申込みをする際は、必ず事前に誓約書を熟読し、全項目に同意できることを確認してください。

「津田塾大学主催語学研修参加に際しての誓約書」はこちらにあります。

→ https://cie.tsuda.ac.jp/studyabroad/gogaku/pdf/gogaku_seiyakusho.pdf